

大宜味村農業委員会委員 応募・推薦状況(令和8年5月29日現在)

大宜味村農林水産課

応募状況

令和8年5月29日

番号	氏名	性別 年齢 職業	経歴	農業経営状況 耕作面積 作目 年間従事日数	農業委員会 の所掌 に属する 事項に関 する利害 関係の有 無	認定農 者の状 況	応募理由
1	宮城 丈也	男 69歳 区長 (塩屋 区)	これまで17期、18期の2期間、塩屋区推薦で中立的立場としての農業委員を務めていました。	非農家	無	否	農業委員2期の経験を活かし、塩屋区を中心に地域計画の継続に努めると共に、田港土地改良区の整備事業等にも携わってきました。現在は塩屋区長になっているためこれまで以上に農家の皆さんとの連絡調整もスムーズに行うことで大宜味村の農政に貢献したいです。
2	照屋 保志	男 35歳 農業	平成24年 3月 沖縄県立農業大学校 卒業 平成24年 4月 沖縄県農業協同組合 入組 令和 3年 2月 沖縄県農業協同組合 退職 令和 3年 5月 専業農家として開業 現在に至る	耕作面積 ビニールハウス 約1,500坪 露地1,800坪 ・作物 スイカ、ゴーヤー バナナ ・農業従事日数 約280日	有	否	令和5年より農地利用最適化推進委員を拝命し、現場での活動を通じて農地集積や耕作放棄地解消の重要性を痛感してまいりました。この経験から農業委員の職責の重さを改めて認識し、今後はより広い視野で大宜味村の農業振興に貢献したいと考え応募いたしました。 現在、本村の農業は大きな転換期にあります。私は認定新規就農者としての視点を活かし、特に若手担い手の確保や経営安定化へのサポートに注力したいと考えています。現場の声を的確に集約し、活気ある持続可能な農業環境を構築するため、全力で邁進する所存です。

応募状況

令和8年5月29日

番号	氏名	性別 年齢 職業	経歴	農業経営状況 耕作面積 作目 年間従事日数	農業委員会 の所掌 に属する 事項に関 する利害 関係の有 無	認定 農業 者の 状況	応募理由
3	眞喜志 条治	男 45歳 農業	<p>学歴 大宜味村立大宜味中学校 卒業 沖縄県立北山高等学校理数科 入学 沖縄県立北山高等学校理数科 卒業</p> <p>職歴 伊良波工業 入社 トヨタ自動車 入社 沖縄県農業研究センター名護支所 入 所 就農</p>	<p>耕作面積 19,260㎡</p> <p>作目 パイン、スイカ、 ゴーヤー、 シークワサー、 バナナ</p> <p>農業従事日数 260日</p> <p>農業収入 320万円</p>	有	否	私は農業に15年間従事してまいりました。村内で深刻化する高齢化や耕作放棄地の増加を感じ、現場の担い手として地域農業に貢献したいと考え応募いたしました。これまでの農業委員会、農家経験を活かし農地の集約化や有効利用を推進してまいります。
4	稲福 杏子	女 49歳 農業	<p>2018年 製糖技術を学ぶ 2020年 製糖技術過程終了 2021年 新規就農(夫婦型) 2023年 農業経営改善計画の認定(認 定農業者)</p>	<p>耕作面積 約2,000坪</p> <p>作目 サトウキビ、 水稲、野菜類</p> <p>農業従事日数 約300日</p> <p>農業所得 約300万円</p>	有	認定 農業 者	1期目で地域の課題や耕作放棄地の問題があることを知り、農家さんの声を聞きながら活動をしてきました。2期目も引き続き取り組んでいきたいと思っています。また、これから農業を始めたいと思っている意欲のある人たちの後押しもサポートしていきたい為。

番号	推薦を受けた者						推薦者(推薦をした者)							推薦の理由
	氏名	性別 年齢 職業	経歴	農業経営状況 耕作面積 作目 年間従事日数	農業委員会 の所掌に 属する事 項に関 する利害 関係の有 無	認定 農業者の 状況	個人		団体					
							氏名	性別 年齢 職業	名称	代表者 役職 氏名	構成 員数	組織の目的	構成員資格 等	
1	普久原 温	男 39才 農業	2010年4月 (有)新栄電機 入社 2018年10月 (有)新栄電機 退社 2018年11月 大宜味村津波山にお いて養蜂業開始。 現在に至る。	作目 交配用蜜蜂 飼育箱数 250箱 従事日数 250日 農業所得 300万円	有	否	山城 均 他2名	男 68才 区長	-	-	-	-	-	養蜂業に従事し、村農地利 用最適化推進委員を2期務 めた実績があるため。
2	諸見里 和美	女 78歳 農業	2013年(平成25年) 大宜味村津波で就農 現在は農業リーダー として後継者を育てて いる。	耕作面積 6,258㎡ 作目 マンゴー、パインナッ プル、ジャガイモ、玉 ねぎ、人参 農業従事日数 週5日 農業所得 1,171,593円	有	否	-	-	農業生産 法人合同 会社 沖 縄恵泉	代表 大澤 憲一	44人	生きづらさを 抱えている若 者を招いて 農園で共に 農作業をす る中で、健康 を回復して社 会復帰をめ ざす。	前述の組織 の目的に賛 同し、自らも 農作業に従 事して、事 業の応援を したいと願 う者が構成員 となっている。 農業生産法人合同会社沖 縄恵泉は、平成25年(2013 年)に大宜味村津波に約2 万8千坪の農地を購入し た。諸見里和美さんは、そ の初期より大宜味村に移 住し、農業のリーダーとし て農作業にたずさわってき て、北部地区の農業に深 い知識と経験をもってい る。また、大宜味村内の他 の農家との交流もあり、村 内の農業の状況について の関心も持っている。	